

【野菜 トマト】



①低温処理前サエチャン液1000倍に浸湿発芽後
サエチャン液1000倍バイオ光800倍にて管理。



②苗の根が強く多い。



③サエチャン液1000倍バイオ光800から400倍灌水にて管理。
葉が厚く茎も太い。

④昨年秋はバイオ光使用後一昼夜で糖度が1.5上がる。

【野菜 トマト2】



嬉しい知らせがありました、青森県の苗生産業者の方がバイオ光を500倍から800倍で灌水管理したところ、今年の大変な気候でも普通の3分の2の日数で出荷できる苗ができたとのことでした。
しかもいろいろ手をかけ過ぎなくても葉が厚くなって立派になったとのことでした。
実は青森県にはもう一人苗を作る方がおられるのですが、作業内容は違っても苗の出来が全く同じ結果だったと言われました。

- 《1》
- ①苗の揃いがいい
 - ②太く葉が厚い
 - ③根の張りがいい
 - ④天候不順でも生育がとても早い

以上のことを導くための基礎として土作りだと思いましたのでそちらもまとめました。

《2》 ①牛糞もみから堆肥バイオ25入り6ヶ月発酵後雨よけして放置

②土と堆肥と苦土石灰と磷酸配合で用土を作成
炭水化物を作る栄養が用土に充分入れてあるということです。
バイオ光はタンパク質を特に作る作用がありますが
タンパク質と炭水化物の両方を持ち合わせていますが
用土は炭水化物重視で作るのがポイントです。

